

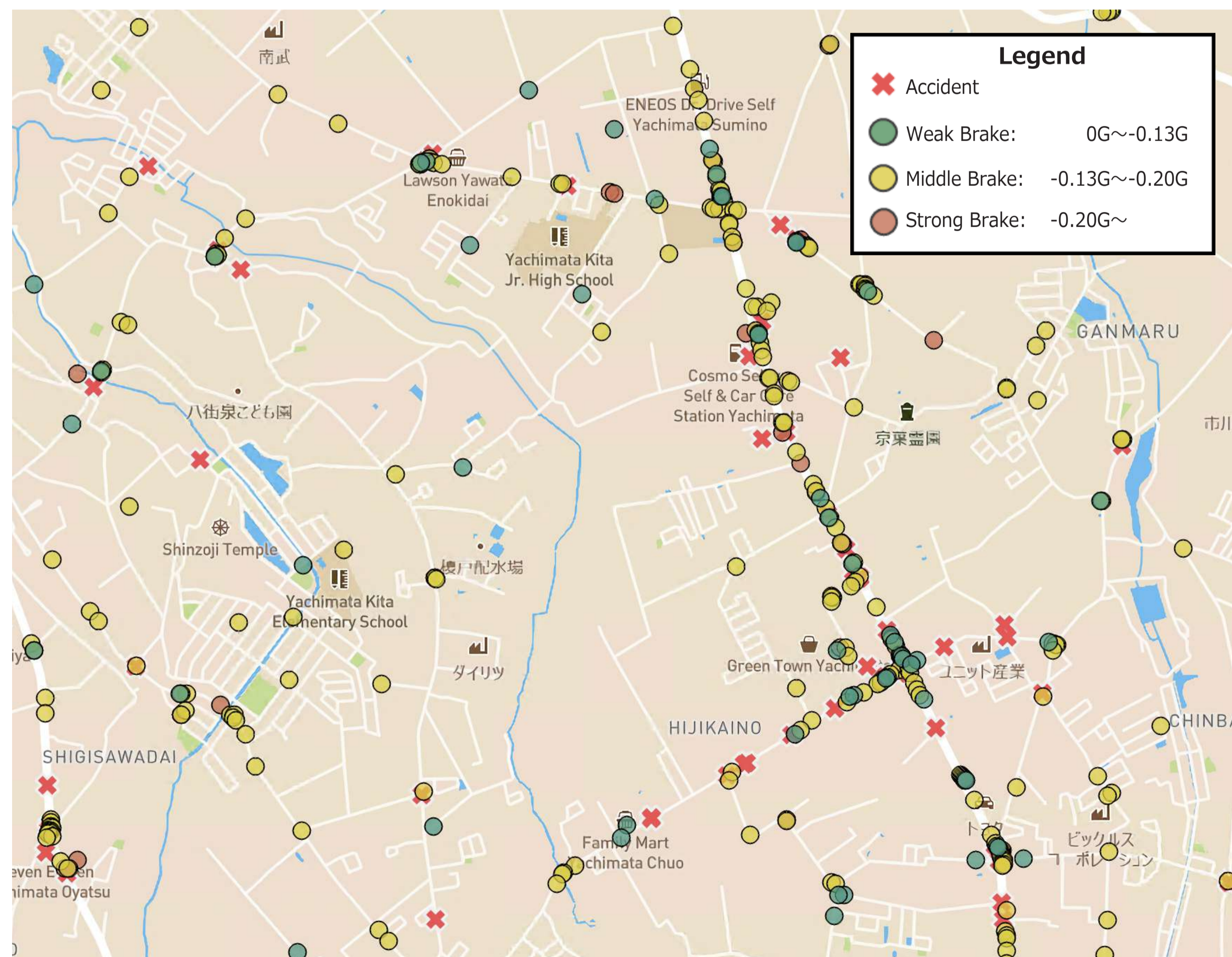
Honda Drive Data Service

● 狙い

Honda Drive Data Serviceでは、車両データを活用し、車両とその交通環境の分析を行うことで、交通事故の未然防止を実現します
また自動車以外のデータ、例えば気象やスマートフォンデータとの組み合わせにより、様々な社会課題の解決に可能性を拡大します

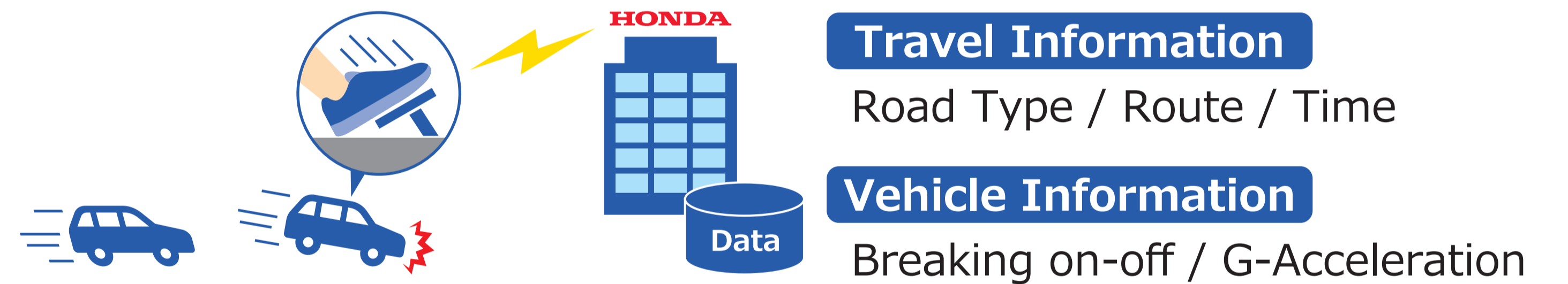
● 技術内容

走行する車両の挙動・状態を検知し、データとしてサーバーに蓄積していることで、社会のための様々な用途に利活用ができます。
例えば、既存の仕組みでは検知の難しい0.25G未満のブレーキであっても検知ができるため、通学路などの低速区域におけるブレーキ作動を検知することができるため、周囲の環境に合わせたリスク評価、要因分析、対策を提案することが可能です。



● 技術の特徴

- ・ ブレーキ情報を利用して、急ブレーキ多発地点とその要因を特定し、事前の対策を促すことで事故削減と交通安全に寄与します
- ・ ブレーキの程度を細分化し検知することで、危険度の判定が可能です
- ・ プロブデータを活用する新ビジネスへの展開の可能性があります



路面標示の追加により、交通事故対策を施した事例(イメージ)

